TOKI Sprint Cup 2026 SENIOR 特別戦 規則書

このイベントはエンジョイ派のレンタルカーターがレースを楽しむイベントです。
楽しく、怪我無くイベントを開催できるよう、全ての参加者は規則を守って
スポーツマンシップとお互いをリスペクト(尊重)する心を大切にして大会を楽しんでください。
上記にご賛同および本規則をご理解頂いた上、御参加をお願い致します。

1. **参加対象** ※下記条件を全て満たしている方
   ① 参加にあたり心身共に健康な方で、「安全」と「楽しさ」を追求出来る方、「非難しない」「中傷しない」「怒らない」の 3 原則を守れる方。スポーツマンシップ及びドライバーモラルを必ず守れる方。
   ② 競技規則書・レースガイドラインを熟読しご理解いただいた方。
   ③ 走行中に他の参加者と衝突してしまった場合、その参加者へ走行後すぐに謝れる方。
   ④ 全ドライバー・観戦者・主催並びにコースオフィシャルの安全を最優先とした行動のとれる方。
   ⑤ 他の施設を含むレースにおいてトラブルを起こしたことがない方。
   ⑥ 15 歳以上の方(2026 年 12 月 31 日までに 15 歳になる 14 歳の方も参加できます。)
   ⑦ エントリー時点でカート走行の経験がある方
   ⑧ SWS に登録している方
   (SWSホームページから登録が出来ます。https://www.sodiwserieVSom/ja-jp/become-sws-driver.html 詳しくはスタッフにお問合せ下さい。)

2. **開催日 11 月 22 日(日) 1日3戦開催 特設コース ※添付コース図参照**
   ※悪天候の場合もレースは開催されます。雨具等は各自でご準備をお願い致します。
   但し状況によっては主催者の判断でレース短縮・中止・中断をする場合があります。
   ※暴風雨や大雨、警報発令時の場合は中止となる場合があります。
   ※不成立や中止があった場合などは開催日を変更する場合があります。

3. **当日のタイムスケジュール**
   ※参加台数によりスケジュールが前後する場合があります。
   ※レース終了後の審議によりレース終了が遅れる場合がございます。
   ※当日の気象状況等によりレース後に休憩時間を設ける場合や、各セッションの開始時間を延期する場合がございます。

8:00	ゲートオープン
8:00	受付・予選グループ分け・マシン抽選 ・写真撮影 (終わり次第コースウォーク可※8:55までとさせて頂きます。)
9:00	ドライバーズミーティング
9:30	ドライバー計測①
9:45	練習兼予選タイムアタック①(2分+5分)A1→B1
10:25	予選タイムアタック②(5分)A2→B2
11:05	決勝① B1→A1(25 周)
12:15	ドライバー計測②

12:30	決勝②B2→A2(25 周)
13:40	ドライバー計測③
13:55	決勝③ B3→A3(25 周)
15:10	表彰式

4.　エントリーについて

エントリー受付期間	ISK 土岐ホームページにて 10 月 25 日(日)11 時より受付開始。定員(24 名)に達した時点で〆切 締め切りはフルエントリーまで、もしくは前日 18 時まで。 開催日 1 週間前時点で最低開催台数(6 名)に達していない場合、不開催。
エントリー方法	ISK イオンモール土岐のレースページからのエントリーを行ってください。 ① 当店ホームページ、レース案内ページ記載のフォームズからエントリー ※SWS イベントへの事前エントリーは必要ありません。 ②エントリー費支払方法はお振込みか店頭でのお支払い ネットでのお申込み完了時点では仮エントリーとなっています。 エントリー費全額の入金が確認でき次第、エントリー完了となります。 レース開催日の 2 日前までに入金をお願いします。 ※振込手数料は参加者負担となります。また現金以外でのお支払いは ISK ポイントの付与はございません。 〈振込先〉 金融機関名:PayPay 銀行 支店名:ビジネス営業部 口座:普通 8136693 口座名義:カ)アイエスケーヨヤクカンリ ☆お振込みの際は、必ずお名前の後ろにイベント開催日を入れて下さい。 例:トキタロウ 1122 ※お振込みでのお支払いは、確認の為 3 日前までにお願い致します。
エントリー費用	13,000 円(3戦分) +保険代 500 円
キャンセル規定	●キャンセル料金● 大会当日の 8 日前までのキャンセル 0% 大会当日の 2 日前までのキャンセル 10% 大会前日までのキャンセル 50% 大会当日のキャンセル 100% ※大会8日前までのキャンセルの場合でも現金・振込以外の決済の場合は(返金額合計×5%)の返金手数料が発生します。 クレジット・電子マネー・バーコード決済等でお支払いのお客様はご留意ください。 ※お振込みの場合は返金手数料として 1000 円を引いた差額分を返金いたします。

5.　ドライバーの装備品について

	義務	NG
ヘルメット	フルフェイスヘルメット(シールド付き)	ジェットヘルメット・シールドの無いヘルメット
服装	レーシングスーツ・長袖・長ズボン	半袖・短パン等露出の多い服
グローブ	レーシンググローブ・滑り止め付グローブ	素手・指ぬきグローブ
靴	レーシングシューズ・運動靴・スニーカー	サンダル・ヒール付きの靴・かかとの無い靴
ネックガード	無料レンタルあり	マジックテープで固定できない物

●女性・20 歳未満の参加者はネックガードの着用を、また雨天時でのレースでは、視界が悪くなるのでクリアーバイザーを推奨します。
●他車との接触時の衝撃から守る、リブプロテクター装着を推奨致します。
●ヘルメットは無料レンタルも可能。(レンタルヘルメット利用時はフェイスマスクが必須)
●ヘルメットの顎紐、シールド、シートベルト 、手袋等装備品の装着不備があった場合はオレンジボール旗が提示されます。ピットイン後、装備を整えてから再出発となります。
●携帯電話及び各種無線機器等を使用しての走行中のドライバーとの通信や情報伝達は禁止となります。
●使用車両に対しての一切の加工を禁止となります。(シートベルトストッパー、カメラ等の機器を装着する行為)
※走行中にラップタイムを確認するための機器のみハンドルへの取り付けを認めます。但し、体重には含みません。
●走行シーンを録画するカメラを使用する場合は、ヘルメットなどに必ず脱落しないように取付ける。
●走行中にマットやヘルメットカメラ等装備品が落下した場合、後続車の走行に影響を与えたと判断した場合は走路妨害ペナルティとなる場合があります。装備品の脱落が無いようしっかり固定して走行してください。但し、接触等の衝撃によりカートのパーツや車載カメラ等が脱落してしまった場合はこの限りではありません。また、機器の故障に対する補償はありません。

6.　練習走行・予選タイムアタックについて

先に予選を 2 回おこなった後、決勝レースを 3 回おこないます。
レース①　練習 2 分間＋予選タイムアタック①5 分間
レース②　予選タイムアタック②5 分間
予選タイムアタック　レース①と②はそれぞれ5分間のタイムアタックにより予選結果を決定します。
レース③　レース①・レース②の予選総合結果の合計順位が小さい順でグリッドを決定

●予選①の A グループのみウォーミングアップを目的とし練習走行前に1分間のウォーミングアップを追加します。
※2グループ以上で開催時のみ
●予選①のみ練習走行時間終了後からのタイムが予選結果となります。
●予選、決勝で使用するマシンは抽選にて決定します。
●予選タイムアタック①の総合結果で決勝レース①のクラス分け及びスターティンググリッドを、予選タイムアタック②の総合結果で決勝レース②のクラス分け及びスターティンググリッドを決定します。
※ベストタイムが同タイムの場合はセカンドベストタイムで予選結果を決定いたします。
●予選タイムアタック①②の予選総合結果の合計が小さい順で決勝レース③のクラス分け及びスターティンググリッドを決定します。
※決勝レース①②レース終了後、ペナルティにより予選総合結果に順位加算される場合があります。
※予選総合結果の合計が同じだった場合、予選最高順位がより上位のドライバーを上位とします。予選最高順位が同じだった場合は2nd ベストタイムの合算タイムが速いドライバーを上位とします。2nd ベストタイムの合算タイムも同タイムの場合、2ndベストタイムが速いドライバーを上位とし、そのタイムも同じ場合は 3rd ベストタイムの合算タイムが速いドライバー、3rd ベストが速いドライバー・・・で判断を行います。
●気候等の状況により、予選前にウォームアップ走行を追加する場合があります。
※ただし、天候などの理由により各予選グループ間で路面コンディションが大きく変化した可能性がある場合、各グループのトップタイムの差が 102.5%を超えた場合は総合結果ではなく各グループ上位から決勝のグループ分けを行う方式にてグリッドを決定します。その場合、各グループ同一順位のラップタイム順でグリッドを決定します。

※上記の方式にてグリッドの決定をおこなった場合、決勝レース③のクラス分け及びグリッドは予選総合結果ではなく、各レースのスターティンググリッドを予選総合結果の代用とします。
（例：18名の場合、A グループポールポジションは1ポイント、B グループポールポジションは 10 ポイントとなります。）

7.　決勝レースについて　①②③ 25 周

●使用するマシンはグリット順に抽選をおこない決定いたします。
PIT1→PIT2 の順番でピットアウトし、フォーメーションラップ中にスタッフの指定する位置で完全停止、その後スタッフの誘導でグリット順に並びなおします。
●スタート方式：グリッドからシグナルによるスタンディングスタートを行います。
●各決勝のクラス分けは各グループ最大12 台、最低6台となる組み合わせとなります。
（参加台数により変更する場合があります）

8.　ブロックラインの規制について

●レース開始 1 周目およびファイナルラップを除き、指定区間（別紙コース図参照）におけるブロックラインでの走行を禁止します。
●追い越しを目的とする場合を除き、レコードラインを外れて走行することを禁止いたします。
●追い越しを行う場合は、前方車両に対してカート 1 台分以上イン側のラインを走行することができます。ただし、他車の走行を妨げるなど、無理な追い越しを行った場合は、「エッジイン」としてペナルティの対象となる場合があります。
●ブロックラインに該当するか否かについては、車両の位置、進路変更のタイミング、後方車両との位置関係、コース状況などを総合的に考慮し、最終的には大会運営スタッフが判定いたします.
●レコードラインとは、主に予選において最速タイムを記録するために走行する、大外からコーナーへ進入するラインを指します。
●ブロックラインとは、追い越しを目的とする場合を除き、レコードラインを外れて走行するラインを指します。

9.　情報伝達について

●レース中のハンドシグナルについては、チーム内での作戦の一環と考え、禁止とはいたしません。
●公平性を考慮し、各ドライバーが自身で時間を確認できるよう、時計（デジタル含む）の使用を認めます。但し無線通信等による外部との通信は禁止
●レースの経過に応じて、運営スタッフより「残り 10 周」「残り 3 周」「残り 2 周」「残り 1 周」のボードを提示いたします。

10.　キャリーウェイト制　82.5 ㎏（最大30㎏まで）

●各予選もしくは決勝の走行前にドライバー装備品込みの計量を行いウエイト管理の腕章を渡します。
※腕章は左腕に装着してください
※ヘルメット・グローブ・服装・シューズ・ネックガード・リブプロテクター、シートマット込みで計量を行います。
●カート装備品（店舗・自作シートクッション）は計量の対象とさせていただきます。
自作シートクッションを使用する場合は、重量増目的の加工は禁止とし、2.5kg 未満のシートクッションのみ使用可能といたします。また、材質は柔軟性のあるもの又はプラスチック系の材質のみ使用可能とします。（金属は禁止）
●シートクッション込みの計量をされた方は途中でシートクッションの不使用等の変更は出来ません。計量の際にはシートクッションを持参し、計量後はピットの専用 BOX にて保管とさせていただきます。※計量後の持ち出し不可
●ドライバー装備品込み（ヘルメットなど走行時の状態）に合わせて走行時にウエイトを搭載（2.5 ㎏内で切り捨て）
●ウエイトの載せ替えは選手ご自身でお願いします→ウエイトボックスのふたは閉めないでください →スタート前にチェック →走行後は各自で元の場所へ戻してください。 ※取り扱いに注意して下さい
※持てない場合はスタッフに声をかけて下さい。使用後もご自身で返却をお願いします。
●不正行為が確認された場合は当該レース最下位となります。（レース前に再度計量の場合もあります）
●レース開催日の 1 週間前の土曜日から前日までレース参加者のみレース車両での練習が可能になります。
●必ず指定したカラーのウエイト数を搭載してください。指定色以外の組み合わせは不可。
●ポケットやプロテクター内、体に巻き付けるウエイト器具など（走行に不要な物）は使用禁止となります。

●雨天時など途中天候の変動によりレインスーツなどの装備品の変更があると判断した場合はドライバーの再計量を行う場合があります。
●決勝スタート前にウエイトの再計量を抜き打ちでおこなう場合があります。
●全ての公式計量において計量中の重量を増やす事を目的とした「計量途中での飲水・計量途中での装備品変更・計量後の装備品変更」を禁止します。

ドライバー装備重量	ウエイト	■=10kg ■=5kg ■=2.5kg
54.9kg 以下	30kg	■■■■■
55.0～57.4kg	27.5kg	■■■■
57.5～59.9kg	25kg	■■■
60.0～62.4kg	22.5kg	■■■■
62.5～64.9kg	20kg	■■
65.0～67.4kg	17.5kg	■■■
67.5～69.9kg	15kg	■■
70.0～72.4kg	12. 5kg	■■
72.5～74.9kg	10kg	■
75.0～77.4kg	7. 5kg	■■
77.5～79.9kg	5kg	■
80.0～82.4kg	2. 5kg	■
82.5kg 以上	0kg	

11.　　ピットロードでの安全義務について

●ピットイン・アウト時は後続車に見えるようにコース側の手を挙げて合図して走行し、ピットロード内はせまく危険なため必ず徐行で他車やバリア等に接触しないように走行してください。
●ピットイン、アウトする際は必ずコース側の手を挙げ、ピット出入口のホワイト/イエローラインの左側をキープして下さい。ピットイン・アウト時共にコースを走行しているカートが優先となります。クリアな合流が出来るまではアウト側を走行してください。
※ホワイト/イエローラインをカットした場合やピット内でスピードオーバーによりバリアに接触した場合は危険行為としてペナルティ対象となります。

12.　　走行中停車してしまった場合・マシントラブル・黄旗(イエローフラッグ)について

●走行中、スピン等により停車した場合、両手を上げ後続車に対し停車していることをアピールしてください。
復帰できる場合は、後続車が来ていないことを確認してから復帰してください。後続車の妨害をしてしまった場合、ペナルティの対象となる場合があります。
自力で復帰できない場合、カートに乗車したままお待ちください。オフィシャルにより復帰をお手伝いします。
※安全の為、復帰に際して走行中の車両を優先する場合があります。
●マシントラブルの場合、オレンジボール旗とゼッケンナンバーを提示します。
ピットに戻りオフィシャルの指示に従いスペアカーに乗り換えて下さい。
●コース内で止まってしまった場合は、必ずオフィシャルの指示に従ってカートから降りずにお待ちください。
※コース内で指示なくカートから降りる、カートを修理する等の行為は禁止とし、オフィシャルが安全な場所までドライバーとカートを誘導します。
※オフィシャルの指示に従い、ドライバーは必ず装備品を装着したままコースを歩いて PIT に戻ってください。
その後スペアカーに乗り換え、再スタートとなりますので、コース上での装備品の脱着は禁止です。
※レースの進行状況によっては再スタートできない場合があります。
●カートに何らかのトラブルが発生してもカートは主催者が管理しており、ドライバーが車両を調整する事等は禁止行為とし、ペナルティ対象となります。(ドライビングポジション調整を除く)
●すでにスペアカーが出ている場合やスペアカーがない場合、修理可能な場合を除いてリタイアとなります。

●クラッシュによりマシンが壊れた場合、スペアカーは使用できません。修理可能な場合を除いてリタイアとなります。
●その他、競技長の判断によりリタイアとなる場合もあります。
●スタート時のマシントラブルに限り、レースを再スタートする場合があります。
●コース上にマシンが停車している場合、黄旗(イエローフラッグ)にて危険個所をお知らせします。
黄旗(イエローフラッグ)はコース上 4 ヶ所で提示され、カートが停止している場所の 1 区間前から停車しているカートを通過するまでが黄旗区間となり、スピン・クラッシュ、追い越しが禁止となります。

13. フルコースコーション「VSC」及びレースの中断について

●コース上にある危険物(止まった車両やパーツなど)を撤去作業する際、参加者やコースオフィシャルに危険が及ぶ可能性や撤去作業に時間を有する場合や、天候の急変により必要に応じてバーチャルセーフティーカー(以下VSC)が導入されます。
この場合はコースのシグナルが黄色に点灯して、メインポストで「VSC」のサインボードと黄旗を提示すると同時に全車一斉にリモートコントロールによりエンジンリミッターが掛かります。追い越しは禁止で、尚且つ前車との距離はリミッターがかかった時点での距離を保つようにしてください。機器の故障によりリミッターが効かない場合も距離を保って追い越しは禁止となります。VSC の終了時は黄旗が解除されメインポストでグリーンフラッグが振られリミッターが解除されます。VSC は予選タイムアタックから適用されます。
●赤旗によるレースの中断 コースの破損・計測器のトラブル・多重クラッシュ等の理由でレースを中断する必要があると競技長が判断した場合は赤旗がメインポスト並びにコースオフィシャルから提示され走行を中断します。走行中のドライバーは徐行してオフィシャルが指示する場所で安全に停止して下さい。
状況によってセッション又は決勝レースの短縮又は中止となる場合があります。
決勝レースについてはレース周回のトップ走行中の選手が 6 分(60%)を超え、再スタートが出来ない場合はレース成立として赤旗時点での順位を正式結果とします。(予選時は 3 分を超えた場合は予選成立とし、赤旗提示時点でのベストタイムを予選結果とします。)
再スタートされる場合は赤旗が提示される 1 周前の順位に整列して残り時間での再スタートを行います。

14. 周回遅れ等で先頭集団に追い付かれてしまった際(ブルーフラッグ)について

●周回遅れ等で先頭集団に追い付かれてしまった場合はゼッケンボードと一緒にブルーフラッグが 2 パターンのどちらかで提示されます。

静止:進路を譲る準備
振動:進路をすぐ譲る

ブルーフラッグが振られてすぐに減速するのでは無く、コースの安全な位置(ホームストレートイン側、コーナのアウト側等のレコードラインを外した場所)に差し掛かってから減速をし、先頭集団に進路を譲って下さい。また譲る際に完全停止ではなく、徐行で譲るようにしてください。
※進路を譲る際は、後続車両への明確な合図(指差し等)を行うことを強く推奨します。

15. ペナルティについて

●ルールに違反した場合は、下記のペナルティが科せられます。
一律タイムアタック及びレース終了後にタイム抹消や順位加算として科されます。ペナルティ対象の行為を繰り返す、または著しく安全を損なう行為等の場合により失格となる事もあります。
●白黒旗は警告時のみ提示されます。(レース後のビデオ判定により、ペナルティとなる場合があります)
●全ドライバーに対しての警告について
予選タイムアタックまたは決勝レース中、競技長よりセッション走行中の全ドライバー対し警告旗による警告を行うことがあります。その際、特にペナルティ発生の恐れがある注意喚起として警告ボードとともに警告を行います。
尚、警告ボードの内容は「14.フラッグについて」に記載します。
●レース中に失格となる行為を行った場合、黒旗とゼッケン番号を提示します。対象となってしまったドライバーはすみやかにピットインし、競技長のところへ来てください。
●ブロックラインの規制について
他のドライバーのタイムアタックの妨害となるブロックライン・後方にいるカートの位置を確認して故意に進路変更をする行為・直線部分で右へ左へと2回以上の進路変更(ジグザグ走行)・ブロックラインからレコードラインに戻る行為・その他スポーツマンシップに反すると判断した場合は警告旗やペナルティの対象となります。

●走行中のプッシング、無理な追い越し、幅寄、過度なブロッキングや進路変更、ピット内危険走行などの危険行為は主催者及び競技長の判断で警告又はペナルティ又はレース失格となります。
※前方カートの不意な失速や、混戦時の不可抗力による接触 、レーシングアクシデントと判定した場合はペナルティを科さない場合が有ります。

●ペナルティー覧

	違反行為	ペナルティ内容
タイムアタック	・イエローコーション、黄旗無視、ピット出入口のラインカット ・プッシング、エッジイン、カットイン、幅寄せ、走路妨害	予選ベストラップ抹消
	・他のドライバーへの妨害行為 ・ピット内危険行為、違反行為、安全確認違反行為 ・オレンジボール無視、赤旗時徐行違反、ダブルチェッカー	予選全ラップタイム抹消、決勝最後尾スタート、複数台いる場合はエントリー順
決勝レース	・ピット出入口のラインカット ・フライング	レース結果に5秒加算
	・ブロッキング、プッシング、幅寄せ ・ブロックライン走行 ・走路妨害、ジグザグ走行 ・青旗、黄旗、黄色信号無視(フォーメーションラップ中、チェッカー後の追い越しを含む)	レース結果に10秒加算 ※2回以上繰り返した場合はレース③組分け時の予選総合結果に1ポジション加算
	・エッジイン及びカットイン (コーナー進入時に相手のカートの後方又は側面に接触し、追い越した場合や順位変動はないが相手に大きな不利益をもたらした場合)	レース結果に15秒加算 ※2回以上繰り返した場合はレース③組分け時の予選総合結果に1ポジション加算
	・危険行為、安全確認違反行為(スピン、停車時から復帰の際他車の走行を妨害した場合) ・オレンジボール無視(2周以上の無視)、赤旗時徐行違反、ダブルチェッカー	チェッカー取り消しペナルティ　レース全体の最下位 ※レース③組分け時の予選総合結果に 3 ポジション加算

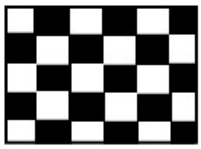
※フォーメーションラップ中、チェッカー後の追い越しに関し、前方で他車両がスピン、クラッシュしていた場合やチェッカー時に並走していた場合等やむを得ない状況であると判断した場合はこの限りではありません。
※レース③組分け時の予選総合結果に 1 ポジション加算ペナルティはレース③ではグループ最下位ペナルティとなります。

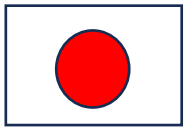
16.　失格について

失格は下記の反則行為に科せられます。※施設退去して頂く場合もあります。
・他の参加者のヘルメット、グローブ、シューズ、クッションマット等に本人の許可なく触らない。
・ピット内、競技長呼出し所等に許可なく立ち入らない
・ピット内およびピット周辺は選手の乗降の場となりますので遊ばない
・主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合
・他のドライバーの失敗を望むようなマイナスな声援をあびせた場合(保護者含む)
・主催者や大会関係者、参加者同士に対して SNS 等で誹謗中傷や侮辱行為、参加者同士の迷惑行為となる執拗なメール等のやり取り、ととれるものを主催者・大会関係者が
直接確認した、情報として上がってきた物の事実確認ができた場合、いかなる場合も今後の出場をお断りします。
・ペナルティ対象の違反行為を繰り返し、改善が見られない場合。
・オフィシャルの指示や規則に従わない場合や重大な違反行為・危険行為。
・主催者、オフィシャル、他の参加者、施設関係者に対し著しく安全を損なう行為。
・主催者、オフィシャル、他の参加者、施設関係者に対する著しいクレームや挑発行為、迷惑行為、暴言、暴力行為、公序良俗に反する行為をした場合。

・レース中の周りを巻き込むような著しいマナー違反な行為と主催者が判断した場合は、ドライバー、サポートされるご父兄に関わらず如何なる場合でも、サーキットより退場をして頂く場合があります。
※次回以降のエントリーをお断りする場合もあります。

17.　フラッグについて

<table>
<tr><td>ブラックフラッグ
（黒旗）</td><td>ブルーフラッグ
（青旗）</td><td>オレンジボール</td><td>白黒旗
（警告旗）</td></tr>
<tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr>
<tr><td>ゼッケンと一緒に出ます失格となりますのですみやかにピットインして競技長のところに来てください。</td><td>ゼッケンと一緒に出ます後ろから先頭集団が接近しています。
静止：進路を譲る準備
振動：進路をすぐ譲る</td><td>ゼッケンと一緒に出ます装備品の不備、マシントラブル時に提示。ピットインしてオフィシャルの指示に従って下さい。</td><td>ゼッケンと出す場合があります。
走行中の行為についての警告。ピットイン不要。
※改善されない場合黒旗に変わる場合があります。</td></tr>
<tr><td>チェッカーフラッグ</td><td>レッドシグナル
（赤旗）</td><td>イエローシグナル
（黄旗）</td><td>グリーンフラッグ
（緑旗）</td></tr>
<tr><td>  </td><td> </td><td></td><td> </td></tr>
<tr><td>走行終了の合図です。
ゆっくり 1 周してピットインしてください。

チェッカー後のスピン、クラッシュ、追い越しは禁止となります。</td><td>走行中断の合図です。徐行してオフィシャルの指示に従い、いつでも停車する準備をして下さい。
赤旗提示後は最終コーナーに安全に移動してください。</td><td>コース内の危険をお知らせの合図です。前方に注意して走行してください。
黄旗提示中のスピン、クラッシュ、追い越しは禁止となります。</td><td>練習走行のスタート、VSC 解除の合図です。</td></tr>
<tr><td>日章旗</td><td>VSC ボード</td><td colspan="2">警告ボード</td></tr>
<tr><td>  </td><td> </td><td colspan="2">プッシング　ブロッキング　ハバヨセ
エッジイン　カットイン</td></tr>
<tr><td>予選開始の合図です。
スタートシグナルが使用できない場合、日章旗でスタート合図します。</td><td>VSC の場合は上のボードと一緒に黄旗が提示されます。</td><td colspan="2">特にペナルティの恐れが高い行為に対しての警告です。
警告の為、ピットイン不要です。</td></tr>
</table>

18.　留意事項

安全なレース運営の為、走行中の過度な振り返り行為に対して警告を行う場合があります。
安全確認やポジション確認で後ろを振り返る事が有るかと思いますが、過度な振り返りは自身の進路保持の妨げになりハンドルのふらつき等で、意図せずブロッキング行為をしてしまったり、他車やバリアへの接触を起こし重大事故に繋がる場合が有ります。
警告後改善が見られない場合は、危険行為または他車への走路妨害と判断し、ペナルティや予選全ラップタイム抹消、失格等が課される事が有ります。

19.　賞典について（3 戦共通）

各決勝 1～3 位記念品

20.　重要事項

※ドライバー及び保護者の方は全てをご了承の上でご参加をお願いします。

●規則書、レンタルカートレースガイドラインをご理解の上でご参加をお願いします。

●悪天候について 雨天の場合でもレースは開催されますので雨具は各自で準備をお願いします。ただし悪天候によって主催者の判断でレースの短縮・中止・中断 がある場合があります。中止による参加者の損失に対する補償はありませんのでご了承ください。

●主催者は会場内で撮影された全ての参加者の肖像権を有し、音声、写真、映像などを放送、出版、インターネット公開 にて使用できることとします。

●全ての参加者はレンタルカートには個体差があることを承知して参加しなければなりません。

●全ての参加者は、走行中に発生した保険の範囲を超える事故や怪我は自己責任で解決し、主催者、サーキット所有者、管理者、大会に関わる関係各所、他の参加者を非難、責任追及、損害賠償の要求、訴訟を起こさないこととします。

●主催者は不可抗力による特別な事情（特に悪天候や安全上の理由）が生じた場合にはイベントを中止することが出来ます。

●全ての参加者は、主催者やレースの関係者に対し、または参加者同士で他人が不快に感じる行為や不謹慎な言葉使い、暴言、威圧、大声、あるいはイベントを妨害する行為をとった場合、失格とします。※施設退去して頂く場合もあります。

●主催者や関係者、参加者同士に対して SNS で誹謗中傷、侮辱をした場合、今後イベントへの参加を取り消す場合やエントリーの拒否をする場合があります。

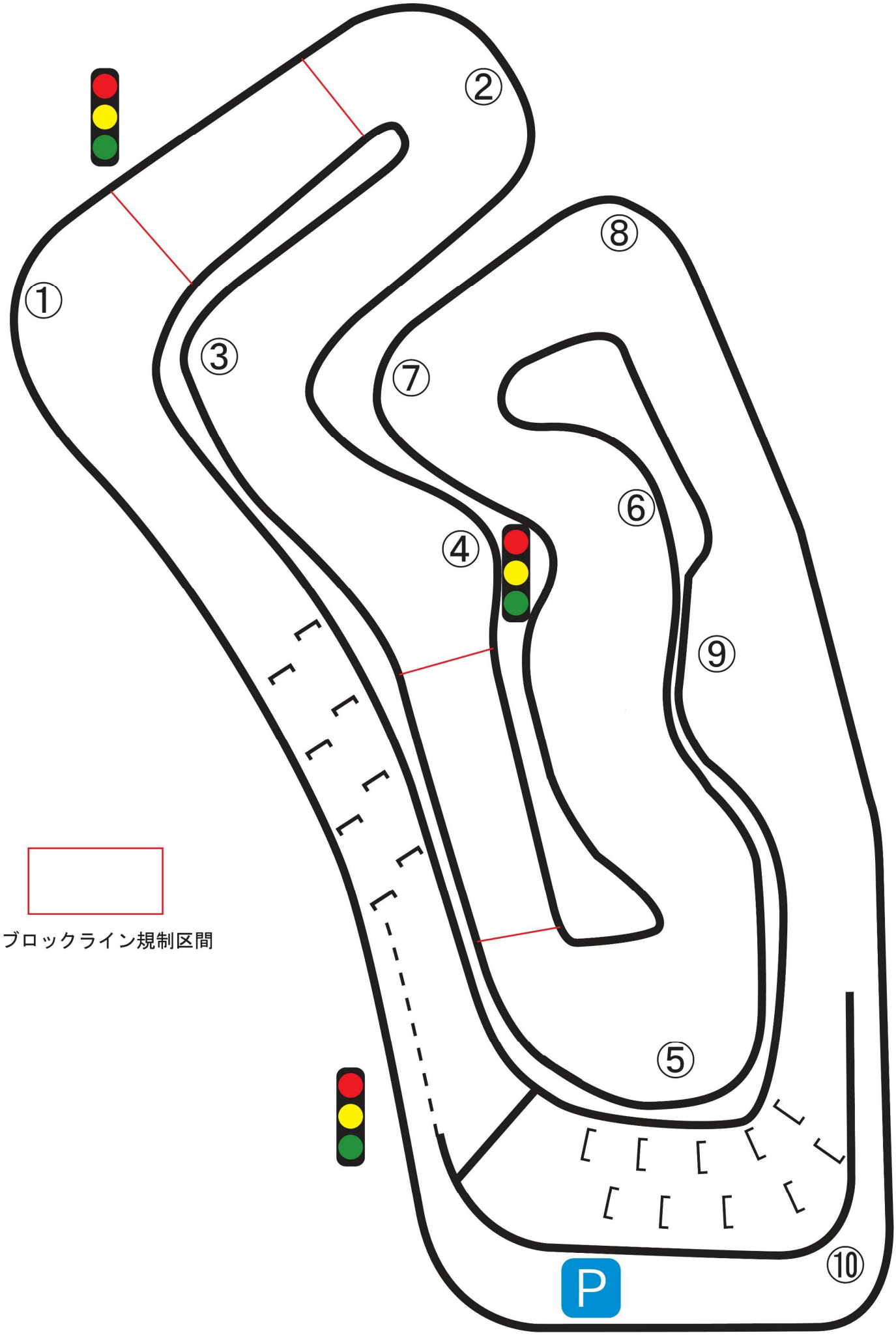
●主催者、全ての参加者はお互いをリスペクト（尊重）して大会を楽しんでください。

●主催者が規則の変更が必要と判断した場合は、改訂版規則書または、公式通知として発表致します。

●規則の解釈、本注意事項ならびに競技の細則に関する解釈に疑義、不足が生じた場合は主催者及び競技長の決定を最終的なものと致します。

●その他のレースルール、モラルに関する内容は、「レンタルカートレースガイド」を参照下さい。

21.　お問合せ先

イオンモール土岐店　岐阜県土岐市土岐津町土岐口 1372-1 イオンモール土岐 外部棟
TEL 0572-44-9900 FAX 0572-44-9901　E-mail / toki@sportskart.com

特設コースおよびブロックライン規制区間